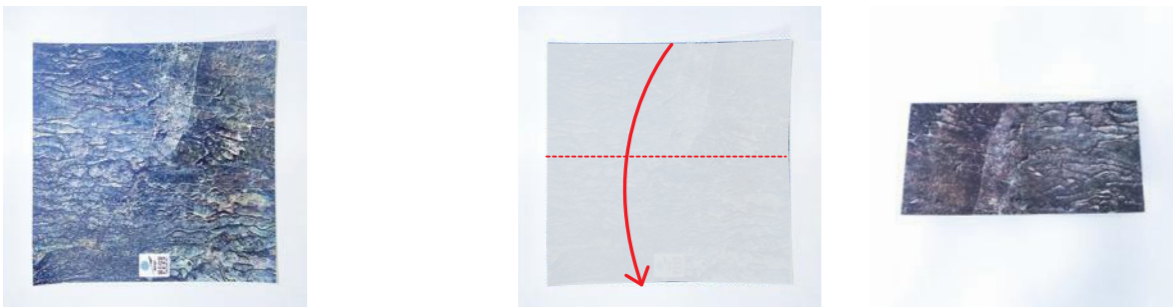


カラミ石の折り方 / (風船と同じ折り方です)

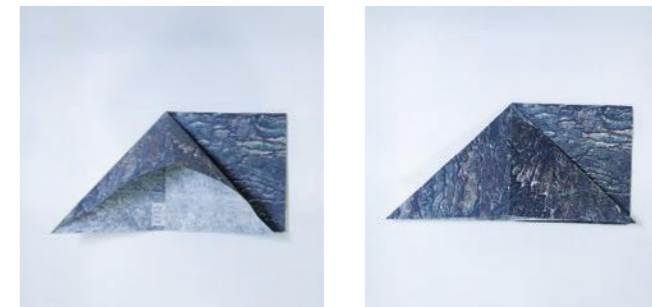
1 鉱石の道マークを手前に置き、裏返して上下を2つに折る。



2 左右を2つに折る。



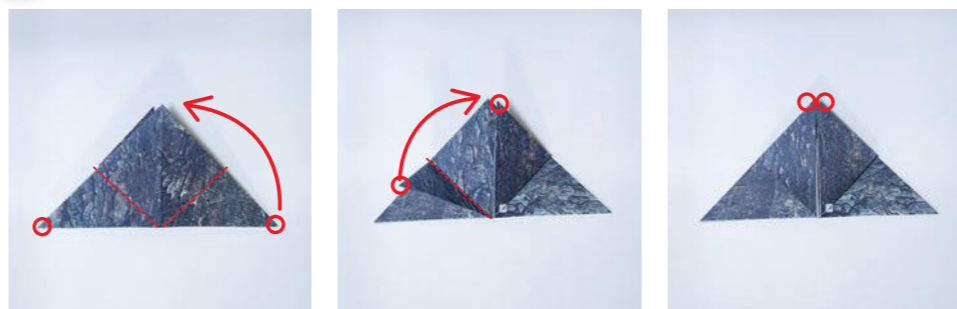
3 手前の一枚だけ開いてつぶす。



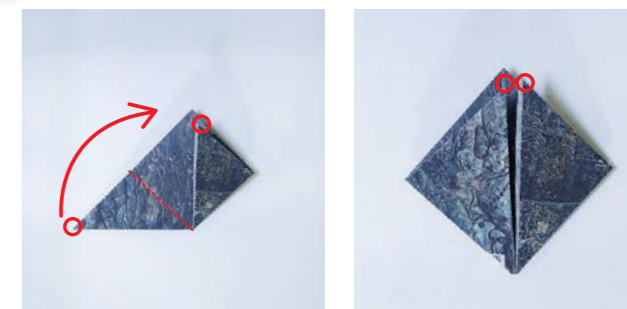
4 裏側も同様に開いてつぶす。



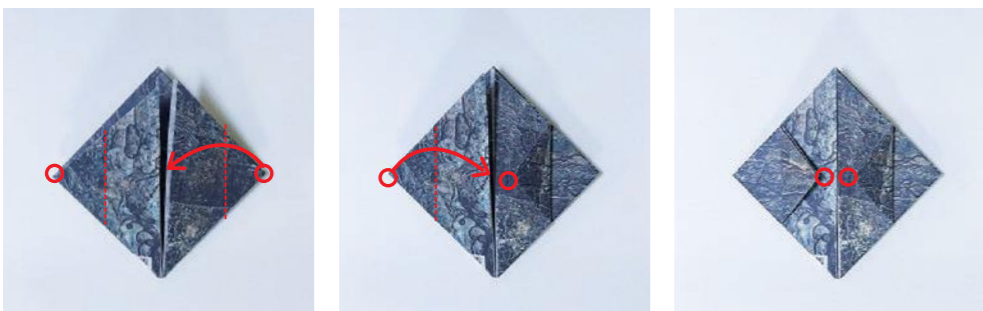
5 両角を折り上げる。



6 裏側も同様に両角を折り上げる。



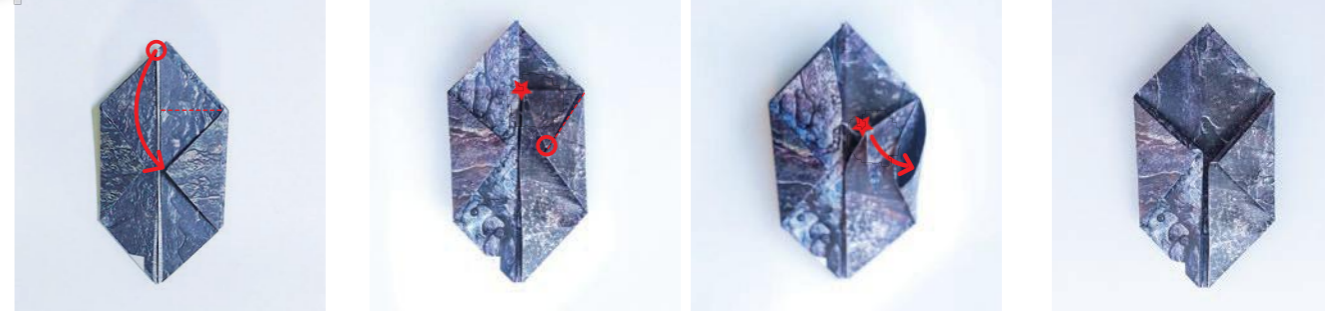
7 左右の角を真ん中でおり合わせる。



裏も同様に折る。



8 角を折り下げる。★印の角を袋の中に入れる。裏も同様に折る。



9 穴に空気を吹き込み膨らませ、四角く形を整える。



完成!



日本人のもったいない精神が生んだ「カラミ石」

銅などを製錬する時にできたカスを固めたもので、鉱滓(こうさい)といい、地元では「カラミ石」と呼ばれています。生野鉱山周辺の家土台や塀、水路、公園のベンチなどで使用されています。

